確認問題
117

構文・英文和訳 CHECK TEST

英文和訳の超絶テクニック20（減点されない訳し方） 確認問題集

英文和訳の確認問題26問。訳の選択・誤訳の手直し・本格和訳・内容説明で、減点されない訳を体で覚える。

元のチートシートへ

月　日　名前　　／26問

表で解いて、裏で答え合わせ。まちがえた所は元のシートへ。

Ⅰ 英文（下線があれば下線部）の訳として最も適切なものを選べ

1 Not all of the students agreed with the new rule.

a 生徒は全員、新しい規則に反対した
b 生徒の全員が新しい規則に賛成した
c 生徒の全員が新しい規則に賛成したわけではなかった
d 新しい規則に賛成した生徒は一人もいなかった

2 A few minutes' walk brought us to the lake.

a 私たちは湖のまわりを数分間散歩した
b 湖まで歩くと数分かかるはずだった
c 数分歩くと、私たちは湖に着いた
d 数分の散歩が私たちを湖へ運んだ

3 Her refusal to accept the offer surprised her colleagues.

a 彼女は驚いて、その申し出を断った
b 彼女がその申し出を断ったので、同僚たちは驚いた
c 申し出を受け入れる彼女の拒否が、同僚たちを驚かせた
d 同僚たちが申し出を断ったので、彼女は驚いた

4 My older brother is a heavy sleeper.

a 兄は重い病気で寝ている　b 兄は眠りが深い
c 兄は体重が重く、よく眠る　d 兄は寝すぎて体が重い

5 <u>You should have checked the schedule before leaving.</u> Now we've missed the bus.

a 出かける前に予定を確認する必要はなかった
b 出かける前に予定を確認すべきだったのに
c 出かける前に予定を確認すべきだ
d 出かける前に予定を確認したかもしれない

6 Some students come to school by bike; others, by train.

a 自転車で通学する生徒もいれば、電車で通学する生徒もいる
b 自転車で通学する生徒は、ほかの生徒と電車に乗る
c 一部の生徒は自転車と電車の両方で通学する
d ほかの生徒は電車に自転車を載せて通学する

7 Surprisingly, the shy boy volunteered to give the speech.

a その内気な少年は驚いて、スピーチを志願した
b その内気な少年は、驚くべきスピーチをした
c 驚いたことに、その内気な少年がスピーチを買って出た
d その内気な少年は、驚くほど熱心にスピーチを志願した

8 It was not until the next morning that she noticed the mistake.

a 翌朝になっても、彼女はその誤りに気づかなかった
b 翌朝より前に、彼女はその誤りに気づいた
c 翌朝になって初めて、彼女はその誤りに気づいた
d 翌朝まで、彼女はその誤りに気づいていた

Ⅱ 次の訳には減点される点がある。英文に合うように訳し直せ

9 His tendency to exaggerate makes it hard to trust him. 訳：彼の誇張する傾向は、彼を信頼するのを難しくする。

10 Life is not always fair. 訳：人生は決して公平ではない。

11 We should have reduced plastic waste much earlier. 訳：私たちはもっと早くプラスチックごみを減らすべきだ。

12 My dream is to travel around the world. 訳：私の夢は世界中を旅したい。

13 He lent me a book, which I finished in a day. 訳：彼は、私が一日で読み終えた本を貸してくれた。

Ⅲ 次の英文を自然な日本語に訳せ

14 The rapid growth of online shopping has forced many small stores to close.

15 A glance at the map will tell you where the station is.

16 It is often said that we learn more from our failures than from our successes.

17 With a little more courage, she could have won the match.

18 Few people realize how much water is needed to produce a single cup of coffee.

19 By the time the ambulance arrived, the injured man had already been taken to the hospital by a passerby.

20 The government must address the problem of an aging population.

21 What surprised me was not his skill but his patience.

22 Reading novels allows us to experience lives that are very different from our own.

23 She is reportedly considering leaving the company.

24 The more you know about a culture, the less strange its customs seem.

◆ Ⅳ 太字の語句が指す内容を、具体的に日本語で説明せよ

25 Many teenagers check their phones more than a hundred times a day. **This** can make it difficult for them to concentrate.

26 Some people think that working from home makes people lazy. My own experience suggests that **the opposite** is true.

1 **c　生徒の全員が新しい規則に賛成したわけではなかった**
not all＝部分否定「すべてが～とは限らない」。賛成しなかった生徒が少なくとも一人はいた。「全員が反対」「一人もいない」は全体否定にすりかえた誤答。

2 **c　数分歩くと、私たちは湖に着いた**
無生物主語は「～すると」と副詞的に訳し、人を主語にする。「散歩が私たちを湖へ運んだ」は直訳のままで不自然。→ シートの『無生物主語は人を主語に』

3 **b　彼女がその申し出を断ったので、同僚たちは驚いた**
名詞構文 her refusal to accept ～ を「彼女が～を断ったこと」と文に戻す。驚いたのは同僚で、断ったのは彼女。

4 **b　兄は眠りが深い**
a heavy sleeper＝なかなか目を覚まさない人。形容詞＋名詞で人の性質を表す英語は、日本語では述語にする（a good cook＝料理が上手）。

5 **b　出かける前に予定を確認すべきだったのに**
should have p.p.＝～すべきだったのに（実際はしなかった）。後ろの「バスに乗り遅れた」が非難の読みを決める。

6 **a　自転車で通学する生徒もいれば、電車で通学する生徒もいる**
others の後に come to school が省略されている。Some ～, others … は「～もいれば…もいる」。省略を補って訳す。

7 **c　驚いたことに、その内気な少年がスピーチを買って出た**
文頭の Surprisingly は文全体への評価＝「驚いたことに」。少年の様子（驚いて・驚くほど）を表すのではない。

8 **c　翌朝になって初めて、彼女はその誤りに気づいた**
It is not until A that B＝A して初めて B。翌朝まで気づかず、翌朝に気づいた。「翌朝になっても気づかなかった」は逆の意味で誤り。

9 **彼は話を大げさにしがちなので、信用しにくい。**
採点ポイント：名詞構文 his tendency to ～ を「彼は～しがちだ」と文に戻す／無生物主語の文を「～なので」でつなぐ。

10 **人生はいつも公平だとは限らない。**
採点ポイント：not always は部分否定「いつも～とは限らない」。「決して～ない」は全体否定で意味が変わり、大きく減点される。

11 **私たちはもっとずっと早くプラスチックごみを減らすべきだったのに。**
採点ポイント：should have p.p.＝～すべきだったのに（実際はしなかった）の後悔・非難を残す。much は比較級の強調「ずっと」。

12 **私の夢は世界中を旅することだ。**
採点ポイント：主語「夢は」と述語「旅したい」がねじれている。to travel は補語の名詞用法なので「～することだ」で受ける。

13 **彼は私に本を貸してくれ、私はそれを一日で読み終えた。**
採点ポイント：カンマ＋which の非制限用法は前から訳し下ろす。訳し上げると「借りる前に読み終えた」ことになり、順序が崩れる。

14 **ネット通販が急速に広まったことで、多くの小さな店が閉店に追い込まれた。**
採点ポイント：名詞構文 the rapid growth of ～ を「～が急速に広まったこと」と文に戻す／force O to V＝O に～させる（「追い込む」）。

15 **地図をちょっと見れば、駅がどこにあるかわかるだろう。**
採点ポイント：無生物主語 A glance at ～ を「～をちょっと見れば」と条件で訳す／where the station is は間接疑問「駅がどこにあるか」。

16 **人は成功からよりも失敗からの方が多くを学ぶと、よく言われる。**
採点ポイント：It is said that ～＝～と言われている／総称の we は「私たちは」と訳さず「人は」でよい／比較の対象（成功と失敗）。

17 **もう少し勇気があれば、彼女はその試合に勝てただろうに。**
採点ポイント：With ～ が if 節の代わり＝「～があれば」／could have p.p.＝（実際は勝てなかったが）勝てただろう。

18 **コーヒー1杯を作るのにどれほど多くの水が必要か、気づいている人はほとんどいない。**
採点ポイント：Few people が主語→「～する人はほとんどいない」と述語で否定／how much water ～ の間接疑問。

19 **救急車が着いた時には、けがをした男性はすでに通りがかりの人によって病院に運ばれていた。**
採点ポイント：By the time ～＝～する時までには／過去完了の受け身「すでに運ばれていた」／by a passerby の行為者。

20 **政府は高齢化の問題に取り組まなければならない。**
採点ポイント：address＝（問題に）取り組む（「住所」「演説する」は誤り）／an aging population＝高齢化（する人口）。

21 **私が驚いたのは、彼の技術ではなく忍耐強さだった。**
採点ポイント：What surprised me（私を驚かせたこと）を主語として「私が驚いたのは」と訳す／not A but B。

22 **小説を読めば、自分とはまったく異なる人生を経験することができる。**
採点ポイント：無生物主語＋allow O to V を「～すれば…できる」と訳す／our own＝our own lives。総称の us は訳さなくてよい。

23 **伝えられるところによると、彼女は会社を辞めることを考えているそうだ。**
採点ポイント：reportedly は文全体にかかる「伝えられるところでは」／consider -ing＝～することを考える／leave the company＝退社する。

24 **ある文化について知れば知るほど、その習慣は奇妙に思えなくなる。**
採点ポイント：The 比較級, the 比較級＝～すればするほど…／the less strange を「奇妙に思えなくなる」と処理／総称の you は訳さない。

25 **多くの10代の若者が、1日に100回以上スマートフォンを確認すること。**
採点ポイント：前の文の中身を「～こと」の形でまとめる。「そのこと」「スマホ」だけでは点にならない。回数（100回以上）まで書く。

26 **在宅勤務をすると、人はかえって勤勉になる（怠けなくなる）ということ。**
採点ポイント：the opposite＝前の文の考えの「逆」。lazy の反対を具体的に書き、「在宅勤務をすると」という条件も落とさない。

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳（PDF印刷）・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート（全439本・無料）